



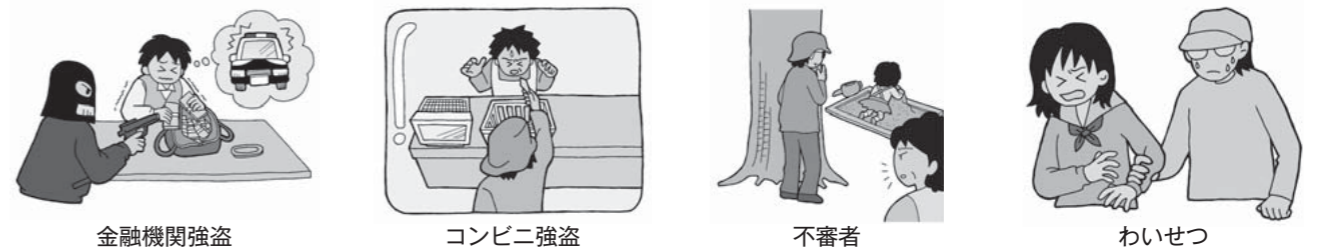
年末における各種犯罪を防止しよう

◇ 年末における各種犯罪の未然防止について

年末の時期は、物流や人々の流れが活発となり、金融機関や深夜営業店舗を狙った強盗等の重要凶悪事件の発生や、高齢者を狙った「電話で『お金』詐欺」、子ども・女性に対するわいせつ・声かけ事案の更なる発生が危惧されます。

また、新型コロナウイルス感染症対策であるまん延防止等重点措置の解除等に伴い、繁華街や飲食店街が再び賑わいを取り戻すとともに人々の活動も活性化することが予想されます。

警察では、年末における犯罪抑止活動として「見せる警察活動」を中心に行うとともに、関係機関や防犯ボランティア団体の皆さんと協力しながら、各種犯罪の未然防止に努めます。

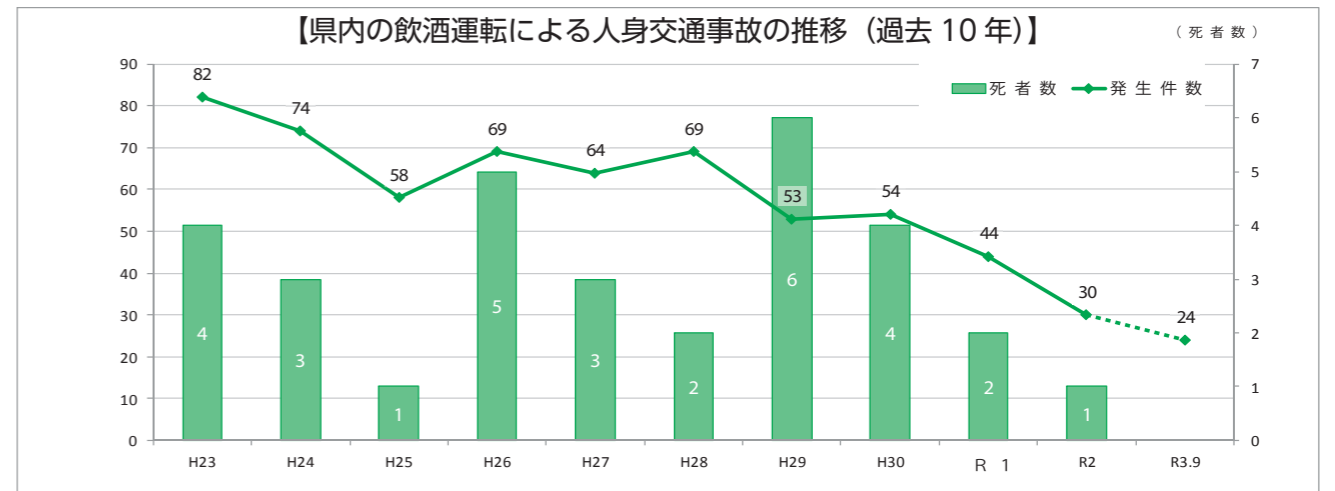


飲酒運転の根絶 ～ 飲酒運転をしない・させない・許さない～

◎ 飲酒事故発生状況

令和2年中における飲酒運転による交通事故の発生状況は、前年と比較して人身事故の発生件数が30件、死者数は1人といずれも減少しています。

本年9月末現在においては、飲酒運転による死者数は0人であるものの、人身事故は24件発生しており、これから飲酒の機会が増える年末にかけて飲酒事故の多発が懸念されるなど、予断を許さない状況にあります。



町長室から 梅田 穰

11月24日、矢部高校林業科の生徒さんが制作した認知症予防に効果がある「好きっ通潤パズル」の完成披露と、社協や福祉事業所への寄贈式がありました。高齢化が進む山都町で認知症の増加が心配される中、生徒の皆さんが高齢者の方や社協職員との意見交換を重ねながら、木の香りと温かみのある100通りのパズルが出来ました。今後も後輩の生徒に引き継ぎ、製作を続けるので多くの町民の方々に利用していただき健康で生き生きと暮らせる山都町づくりに役立てたいと思います。矢部高校は127名の小規模校ですが、毎年八朔祭の大造り物製作、子ども食堂でのメニューづくり、小中学生との交流、公共施設へのプランター提供など地域に根ざした活動を続けておられます。さらに日本拳法、二輪車競技部、家庭クラブや林業科においても全国大会出場を果たす等、自分達の目指す将来に向けて頑張っています。そういう矢部高校の魅力に惹かれて町外や県外から多くの生徒さんが集まっています。山都町の中学生や保護者の方々も進路を決める大事な季節だと思えます。是非、矢部高校の良さを家族で話し合ってくださいと思います。今年には新型コロナウイルス感染症に振り回された一年でありました。11月末現在では発生が減少しておりますが、引き続き感染予防を徹底していただき、新しい年を町民の皆さんと共に健やかに迎えたいものです。

山都町社会福祉協議会へ寄付ありがとうございます

いただいた香典返し（寄付金）は地域福祉の活動に使わせていただいております。

写真は文化の森で11月5日に開催した「矢部高校 家庭クラブ 活動発表」の様子です。

当日は矢部高校 家庭クラブの皆さんの素敵な発表が行われました。



編集後記

今月号は、白糸第一自治振興会の地域づくりを特集しました。

棚田など地域で守られた多くの自然は、私たち故郷の誇りです。

特集には鮮やかな空色と緑のコントラストがとても美しい棚田などの写真を掲載しましたが、町の公式Instagramでも町の景色を掲載していますのでぜひご覧ください。

さて、今年の冬はラニーニャ現象により例年より寒くなると聞いています。お体にはお気を付けて、よいお年をお迎えください。来年もどうぞ「広報やまと」をよろしくお願いたします。（澤村）

山の都地域しごとセンター通信 vol.46

～オンライン収穫体験を実施しました！～

11月6日、山都町の魅力を有機野菜を通して伝えるため、東京都世田谷区の烏山保育園の園児と保護者47世帯に向け、オンライン収穫体験ツアーを実施しました。画面上で実際に山都町へ来ていただいたような演出をし、野菜クイズや里芋の収穫風景を中継しました。芋のつき方や、有機の畑の土の説明を田上農園さん（矢部地区 布田）から伝えました。有機野菜を使ったレシピも紹介し、実際に食べて味の感想を伝えました。参加した保護者からは「有機農業の大変さが伝わった。」「山都町の野菜を買います！」などの声が寄せられ、今後のご縁が深まるものとなりました。



山の都地域しごとセンター ☎ 72-9111 e-mail:yamato.shigotocenter@machi-y.jp